

滝沢市立滝沢小学校

校報

滝小の風



【学校教育目標】  
かしこい子  
心豊かな子  
すこやかな子

第4号 令和7年5月20日 文責 阿部 拓也

## JUあいさつ運動スタート…小中学生のあいさつが響き渡りました！

5月8日（木）に今年度1回目の「JUあいさつ運動」を行いました。この取組は、小学生と中学生と一緒にあいさつ運動を行うもので、コロナ禍は中断していましたが、再開してから今年で3年目となります。

今回は、中学校の生徒会（2・3年生）と小学校の児童会執行部・応援委員会（5・6年生）が、小学校の中庭で横並びになってあいさつを行いました。中学生の笑顔で元気にあいさつをする姿を手本として、執行部や応援委員会の児童は元気にあいさつをしていました。また、その間を登校する児童も元気なあいさつの勢いに押されてか、その空間一帯に元気なあいさつが響き渡っていました。この取組は、あいさつをする場所を小学校と中学校で交互に変え、月1回のペースで進めていきます。この取組を通して、小中学生間はもちろんのこと、地域にもあいさつの輪が広がっていくことを期待しています。

また、今年度も小中学校連携活動として中学校の応援練習を見学し、これから始まる陸上練習では、陸上部からの指導を受ける予定です。ぜひ、中学生の姿を手本にしたり、アドバイスを受けたりすることを通してレベルアップを目指したいと思います。



【朝の登校風景：中庭】



【小中横に並んでのあいさつ運動】

## 児童総会…よりよい生活を目指して活発に意見を！

5月16日（金）の3・4校時に児童総会が体育館で行われました。この児童総会は、4年生以上が参加して今年度の執行部や各委員会の活動について話し合いをする会でした。

議事では、児童会執行部や学年執行部、各委員会から滝沢小学校の生活をよりよくするための活動計画の提案があり、その提案に対してたくさんの質問や意見が出されました。「〇〇は、どんな取組なのですか？」とか「〇〇の取組、ありがとうございます。がんばってください」「〇〇のような取組をしてはどうですか」など、要望も含めた前向きな意見がたくさん出された話し合いとなりました。

全校が楽しく学校生活を送るために、執行部や各委員会の活動計画を提案した5・6年生に、自分たちが全校の生活を支えていこうという意欲を感じるとともに、初めて参加した4年生からもたくさんの質問や意見が出され、自分たちのくらしを自分たちで良いものにしていこうという気持ちが伝わった児童会総会でした。これからの子ども達の活動が楽しみです。



【委員会提案での質疑応答の様子】

## 晴れた日は元気に外遊び！体も心もたくましく…

滝沢小学校の子ども達は、朝も業間時間も昼休み時間も元気に外で遊ぶ姿が多く見られます。

文部科学省が行っている「体力・運動能力調査」によると、現在の子どもの体力・運動能力の結果をその親の世代である30年前と比較すると、ほとんどの項目において、子どもの世代が親の世代を下回っているという結果が出ています。一方で身長や体重など体格についても同様に比較すると、逆に親の世代を上回っているという結果が出ています。つまり、体格は向上しているけれど、体力・運動能力は低下していることから、身体能力の低下が深刻な問題であるとも言われています。

全国の小学生の平日の外遊びやスポーツの時間の調査では、まったくしない児童が27.3%、30分以下が31.4%小学生全体の平均時間が44.8分でした。このような結果から、子ども達が体を動かすことが少なくなっていることが、体力・運動能力の低下につながっているのではないかとされています。外遊びやスポーツをして体を動かすことには、右上の表のようなメリットがあるとされています。毎日元気に外に出ていく滝沢小学校の子ども達、これからもどんどん外に出て、体を動かすことの心地よさやその効果を実感してほしいものです



【1年生：初めての外遊び】

### 【体への良い影響】

- ・体力が向上する
- ・運動能力が伸びる
- ・体が丈夫になる
- ・よく眠ることができる
- ・健康維持につながる
- ・食欲が増す

### 【心への良い影響】

- ・コミュニケーションの場となる
  - ・自己防衛を学ぶ機会になる
  - ・自信と勇気がわく
  - ・発想力を養う機会になる
  - ・応用力や臨機応変さを鍛える
- ※ 諸説あるうちの一説です



## 「日報プラス」を活用して学習の深まりと広がりを～高学年に導入・・・

5月2日（金）は6年生に、5月7日（水）は5年生に、岩手日報社の「プラス日報」というソフトについての操作学習会を行いました。（6年生は昨年度も受講しています）

これは、岩手日報社が小学生向けに出しているソフトということもあり、当日は岩手日報社から4～5名の方が来校し、使い方の説明と個々への対応を行いました。今回説明を受けたソフトは、以下のようなことができます。

【タブレットやパソコンを使って・・・】

- 今日の新聞を読む
- 今までの新聞記事を調べる
- 震災・復興の学習をする
- 新聞を作る



【プラス日報の説明を聞き操作する6年生】

子ども達は、配付された資料と講師の方の説明を聞きながら、慣れた手つきで作業を進めていました。タブレットのセキュリティ設定に起因する不具合もありましたが、すぐにスタッフの方が対応してくださり、どの学級も順調に進めることができました。

滝沢市の全小学校で導入している「プラス日報」の良い点は、「ちょっとした時間でもすぐに新聞に目を向けることができる」「これまで掲載された岩手県の記事を検索できる」「震災や復興の学習資料を読むことができる」「さまざまなレイアウトを選び新聞を作ることができる」ことです。

5・6年生は、朝活動の時間に新聞を読み、自分の感想をまとめるという学習活動を継続して行っています。社会や総合的な学習の時間等でも記事を検索したり、震災・復興学習を進めたりする活動を通して、社会の出来事への関心を高めていってほしいと願っています。

# 校報 滝小の風



【学校教育目標】

かしこい子

心豊かな子

すこやかな子

第5号 令和7年5月30日 文責 阿部 拓也

## 沿岸部を訪ね、たくさん大切なことを学び、大いに楽しんだ修学旅行…

5月21日・22日の2日間、6年生の子ども達は、岩手県内を巡る修学旅行に出かけました。

1日目は、滝沢小学校から東北縦貫自動車道・釜石道を経由して沿岸の被災地を訪ねました。最初に、「いわてTSUNAMIメモリアル」にて震災の被害の状況や復興の様子を学習しました。その後、「奇跡の一本松」や防潮堤から「高田松原」の様子を見学しました。次に震災学習列車に乗り、盛駅から釜石駅まで車窓から海岸の様子を見たり、ガイドさんから震災の様子についての説明を聞いたりしました。

そして、宿泊地の「浄土ヶ浜パークホテル」へ移動。ホテルの外観を見た子ども達は、「すご〜い」「豪華だあ」と感嘆の声を上げ、拍手をして喜んでいる子もいたようです。ロビーや部屋の窓から浄土ヶ浜が一望できる絶景にテンションが上がっていた子ども達、目の前に並べられた豪華な夕食に驚きの表情を浮かべる子やうれしさを食欲も増し、何杯もご飯をおかわりする子もいました。また、友だちと部屋で過ごしたり、広いお風呂に入ったり、楽しいひとときを満喫していました。

2日目は、宮古市田老地区で、防災について学びました。子ども達は、世界最強と呼ばれていた防潮堤や「旧たろう観光ホテル(震災遺構)」に上り、ガイドさんから震災の被害や避難の様子を聞きました。実際に現地で見たり聞いたりすることで、被害の大きさや復興の大変さを肌で実感していたようです。

最後は盛岡の岩山パークランド。直前まで降っていた雨も上がり、絶叫アトラクションに何度もチャレンジしたり、ほのぼの系アトラクションを楽しんだり、時間いっぱい楽しんでいました。

今回の修学旅行を通して、子ども達は改めて東日本大震災の被害の状況や復興の様子を学ぶとともに、三陸が誇る自然の素晴らしさを確かめることができました。見学地で真剣に学び、全力で活動し、思いっきり楽しんだ6年生、修学旅行の思い出は、大切な宝物となったことでしょう。



【防潮堤に上り黙とうをする様子】



【「恋し浜駅」で幸せの鐘を鳴らす】



【大船渡プラザホテルにて昼食】



【津波伝承館で説明を聞く】



【大船渡：夢海公園で遊ぶ】



【田老地区防潮堤にて説明を聞く】



【ジェットコースターに絶叫】

## 地域との連携強化を目指して・・・学校教育振興協議会発足！

5月27日（火）に第1回滝沢小学校教育振興協議会を開催しました。これは、教育振興運動の推進を含めた様々な取組について、より広く地域からの支援や協力をいただき、学校運営の充実及び教育力の向上を図ろうというものです。

この日は、学校教育振興協議会の委員の皆さんに子ども達の授業の様子を見ていただき、会議では校長から、今年度の学校の経営方針や児童の様子、今後の予定などについて説明しました。委員の皆さんからは、「子ども達のあいさつが良くなってきた」「学校ボランティアに参加したい」「地域が学校を支えるために自治会にもお願いしては・・・」など、たくさんのありがたいご意見をいただきました。

今年度は、学校と地域との交流や連携活動も少しずつ広がっていきたくと考えています。この学校教育振興協議会を軸として、学校と家庭や地域の連携の更なる強化を図り、教育活動を進めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。今年度の学校教育振興協議会の委員さんを紹介します。

【滝沢小学校教育振興協議会委員】（敬称略）

No	役職	氏名	備考
1	会長	小宮山 晴夫	地域学識経験者
2	副会長	佐々木 亜弥	PTA会長
3	委員	佐藤 幸子	元村さんさ代表
4	委員	盛内 由紀子	元村保育園園長
5	委員	及川 博文	滝沢中学校校長
6	委員	三上 潤一	ふるさと交流館館長
7	委員	上川 幸男	スクールガード牧野林中
8	委員	井上 松悦	元村北自治会会長
9	委員	大本 義則	あすみ野自治会会長
10	委員	釜澤 常矢	牧野林中央自治会会



【第1回学校教育振興協議会の様子】

No	役職	氏名	備考
11	委員	太野 光子	元村西民生委員
12	委員	照井 カツ工	主任児童委員
13	委員	佐藤 樹理	主任児童委員
14	委員	駿河 俊也	地域協力者(スイカ栽培指導)
15	委員	藤澤 英輝	社会教育指導員
16	委員	小原 綾子	PTA副会長
17	委員	鶴飼 英絵	PTA副会長
18	事務局	阿部 拓也	校長
19	事務局	似内 仁	副校長
20	事務局	吉原 圭子	主幹教諭

## 令和7年度児童会活動スローガン・・・児童朝会で発表！



【児童会執行部による児童会スローガンの紹介】

5月28日（水）、朝活動の時間に1年生から6年生まで児童が体育館に集まり、今年度初の児童朝会が行われました。

今回の児童朝会では、児童会執行部から児童会スローガンが発表されました。今年度の児童会スロー

ガンは、「光れ！滝小の星」です。このスローガンには、滝小の全員が学校生活の中で輝いて欲しいという願いを込めて設定したとのことでした。全校のみんなが輝き、楽しい学校生活を送ることができるように「気持ちのよいあいさつ」「廊下歩行」「無言清掃」「切り替え」などを大切にしてほしい、運動会や学習発表会などの行事でも一人ひとりが輝き、行事を成功させてほしいとの願いが込められています。一人ひとりが輝きを意識して頑張り、全校の輝きへとつなげていってほしいものです。



【令和7年度になって初めての児童朝会】